

第5回新技術説明会キャラバン隊 開催報告

平成 21 年 3 月 10 日(火)、埼玉大学・群馬大学・宇都宮大学・茨城大学による新技術説明会キャラバン隊が群馬大学を開催主催校として、関東経済産業局の支援を得て、首都圏北部4大学連合(4u)、首都圏北部地域産業活性化推進ネットワーク、(財)群馬県産業支援機構の主催で、テクノプラザおおた・群馬大学太田キャンパスにおいて開催されました。

新技術説明として5件(群馬大学から2件、茨城大学、宇都宮大学、埼玉大学から各1件)、産学官連携事例として2件(1件は群馬大学の連携事例、1件は宇都宮大学の連携事例で、ともに企業・大学双方からの発表)の説明・発表がおこなわれました。

開会にあたり、関東経済産業局の高橋参事官様から「国が良くなるにはイノベーションの創出が必要」、首都圏北部地域産業活性化ネットワークの根津会長様からは「説明テーマは事業化に近いシーズと思うので、企業では事業化を検討して欲しい」とご挨拶いただきました。

「コア技術の「ろう付け技術」を向上させるための産学官連携」と題してのアタゴ製作所・群馬大学の連携事例発表は、開発力の乏しい中小企業として生き残りをかけて産学官連携に取り組んだ背景やこれまでの実績が説明され、参加者からは「産学官連携を考える良い参考となった」との声をいただきました。

説明会の参加者は96名、説明者への個別相談件数は4件でした。



説明会場



群馬大学・小澤理事



高橋参事官



根津会長



黒田教授



長澤教授



井上准教授



上西常務



荘司准教授



前田准教授



井上代表取締役



白井教授



古澤准教授